

# 2016年度

## デイサービスあいせん

### 事業概況報告

2017年 3月 31日現在

#### ・施設概要

施設の種別 認知症対応型通所介護  
 事業開始年月日 2001年 4月 1日  
 利用定員 12名 / 1日  
 所在地 埼玉県加須市水深 869-17  
 電 話 0480-67-2360

理事長	施設長	事務長	担当

#### 品質目標

明るく暖かく清潔で、安全な施設づくりを進め、利用者満足度の向上を目指して対人サービスの継続的改善を行います

### 1 定例活動

#### A) 毎日の定例行事

項 目	内 容	時 間
朝の礼拝	主の祈り・5原則唱和	8:15~8:20
朝の申し送り	当日の予定・欠席者・利用者の確認	8:20~8:25
全体ミーティング	ハイム内の予定・連絡確認	9:00~9:05
昼の申し送り	午前の送迎・入浴・昼食の様子確認・連絡	12:20~12:30
夕の反省会	当日の様子確認・報告・記録	17:15~17:30

#### B 毎月の定例行事

項 目	内 容	時 間
体重測定	月初めに測定し、連絡帳に記入する。	第一週目
出張理容ボラ	美容室たかせ・加須福祉理美容(有料)	第三週・予約日
朗読ボランティア	毎月1回 絵本や紙芝居の読み聞かせ	14:00~14:30
整膚ボランティア	毎月2回 双葉クラブによるマッサージ	9:45~11:00
ジョイフルタイム	毎月2回水曜日	13:30~14:30

#### C 定例会議

項 目	内 容	時 間
運営委員会	毎月第一金曜日各部門長が出席	10:30~12:00
ハイム職員会議	毎月第二火曜日	9:45~11:00
在宅部門会議	奇数月に実施	17:30~18:30
ISO会議	毎月第三木曜日	10:30~12:00
食事委員会	毎月第二火曜日	15:00~15:30

#### D 職員研修

研修名	開催日	主催	参加数
QC研修	4月19日	品質向上委員会	1人
虐待予防研修	6月14日	研修委員会	6人
虐待予防研修	7月12日	研修委員会	2人
愛泉教会合同研修	9月4日	宗教委員会	1人
事故予防研修	9月9日	研修委員会	5人
墓前礼拝	9月25日	宗教委員会	1人
感染症について	10月11日	研修委員会	3人
アンガーマネジメント	12月6日	研修委員会	4人
クリスマス礼拝	12月24日	宗教委員会	6人
接遇研修	1月31日	研修委員会	7人
メンタルヘルス研修	2月27日	安全衛生委員会	1人
入浴時の事故予防	3月14日	研修委員会	3人

研修名	開催日	参加者
人材確保と育成	5月12日	1人
認知症介護基礎研修	9月1日	1人
事例検討会	11月21日	1人
全国QC大会	11月21日	1人
健康講座	3月21日	1人

### 2 職員配置

#### A 職員配置状況1(2017年3月31日現在)

	管理者	生活相談員	介護職員	看護職員	栄養士	調理員	運転手
基準数(一日)	1	1	2	1	1	1	1
現員(非常勤)	1・兼務	1	1(4)	0(2)	1・兼務	0(1・兼務)	0(1・兼務)
差引(△不足)	0	0	3	1	0	0	0



1月	利用者数	0	0	0	0	2	4	4	5	0	8	0	5	1	2	31	10.8人		
	利用日数	0	0	0	0	25	20	25	39	0	75	0	44	11	20			259	稼働率 89.9%
2月	要介護度	支援1		支援2		介護1		介護2		介護3		介護4		介護5		合計	一日平均		
	性別	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性				
	利用者数	0	0	0	0	2	4	5	5	0	8	0	5	1	1			31	10.8人
	利用日数	0	0	0	0	26	29	33	38	0	73	0	41	4	16				
要介護度	支援1		支援2		介護1		介護2		介護3		介護4		介護5		合計	一日平均			
性別	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性					
利用者数	0	0	0	0	2	3	5	5	0	8	0	5	1	1			30	10.7人	
利用日数	0	0	0	0	25	28	41	45	0	83	0	42	4	22					290
年間稼働率																85.8%			
年間一日平均																10.26人			

4・事故に関する事項  
A 事故報告

種類	転倒	転落	誤嚥	感染症	物損事故	人身事故	忘れ物	その他	計	
入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
通院処置	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
処置なし	1	0	0	0	0	0	1	4	6	
修理	0	0	0	0	1	0	0	0	1	年間合計
労災	0	0	0	0	0	0	0	1	1	10
合計	3	0	0	0	1	0	1	5	10	

【分析】

- \* 排泄介助時に手すりに顔や手首をぶつけた事故があったが、赤くなった処を冷やすだけで済んだ。
- \* 利用者が一人で外に出てしまうという事が2件あったが、転倒もなく、常時の見守り強化と施錠確認を周知徹底させた。
- \* 送迎車を利用者宅縁石にこすってしまった件と職員のタイヤがパンクしていた件、火災報知機を間違えて押してしまう件とお風呂の循環器がエラーになっていて湯温が低く、シャワー浴になったという件、お客様の上履きを入れ間違ってしまったという事故があった。ハイム全体で改善をしなければいけない事もあり、是正処置を出しました。

B ヒヤリハット

種類	件数	%	主な内容
ふらつき	35	27%	歩き出し、歩行中、降車時等に筋力の低下によるふらつきが多かった
ずり落ち	4	3%	入浴後、椅子に座りそこねたり、車いすに座っている状態で床に落ちそうになった
誤飲誤食	12	9%	壁に貼ってある展示物やトイレ内のスポンジや植木鉢の土などを口に入れようとした
利用者トラブル	11	8%	自分の物を取られたと勘違いして大声で怒鳴ったり、すれ違い時に頭を叩いたりした
要介助者独歩	6	4%	杖歩行や車いす利用の人が立ち上がろうとしたり、数歩歩きたそうとした。
送迎	16	12.5%	走行中にシートベルトを外し、乗車した後に自分で降りてこようとした人がいた
その他	44	34.3%	薬が落ちていた。トイレの鍵を閉めてしまい出られなくなっていた。入歯を持ち歩いていた
合計	128		他の人の服を着せてしまった。荷物を忘れそうになった。ハイターの容器を出したままだった。

【分析】歩き始めや歩いている時にADLの低下によると考えられるふらつきやつまづきが多かった。直ぐに転倒、大怪我になる可能性が高いので、ちょっとした変化に早く気が付くように報連相をしっかりとるようにしたい。又、送迎時のシートベルト外しや乗車後に自分で降りようとする人が多くなった。チャイルドロックの確認と出発するまで職員が側にいるという対策をとった。その他にポットの蓋をあけて、湯呑でお湯を汲もうとする人がいた。お湯を出すにはロックが掛けてあるので危険はないが、蓋を開けようとするヒヤリハットは初めてだった。その人が来る日はポットを見えない所に置くようにした。

C 苦情要望

件数	0件
発生月	内容
	記載事項なし

以 上